

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)検討委員会

<委員長>

熊本大学政策創造研究教育センター 准教授 柿本 竜治

<委員>

社団法人 天草宝島観光協会 会長	池田 正三郎
熊本県環境センター・エコロジストリーダー	井手尾 真美
天草地域森林組合 理事	岩崎 十二男
天草市消防団栖本方面隊 方面隊長	梅田 正
苓北町農業協同組合 組合長	澤地 茂
天草市企画部企画課長	塩田 秀樹
天草市まちづくり協議会連絡会 会長	中川 竹治
本渡商工会議所 会頭	錦戸 保介
天草漁業協同組合 専務	浜 悦男
天草市PTA連絡協議会 事務局長	堀内 江利子
あまくさ農業協同組合 常務	本多 常義
牛深商工会議所 会頭	益田 政昭
苓北町土木管理課長	吉村 文雄

(五十音順)

熊本県天草地域振興局長
中山 寛 様

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)
の整備に関する提言書

平成22年3月24日

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)検討委員会

提 言

熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)検討委員会は、地域住民などの意見を踏まえ、道路管理者(熊本県)が熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)の計画を策定するにあたり、次のことを提言する。

1 本渡道路(仮称)計画における配慮事項について

本渡道路(仮称)の計画にあたっては、別紙「熊本天草幹線道路(本渡道路〔仮称〕)計画における配慮事項」に配慮されたい。なかでも以下の3点について特に配慮されたい。

新たな交通渋滞がしにくい計画とすること。

天草地域のまちづくりと整合を図ること。

早期に整備できる計画とすること。

2 最適ルート帯を選定する際の留意点

右図の3つの候補ルート帯から、1の配慮事項をふまえ、以下に留意して最適なルート帯を選定されたい。

各候補ルート帯の評価は、別紙の配慮項目に対応した指標にもとづき、適正に実施すること。

各候補ルート帯の比較評価には、地域住民などを対象としたアンケート結果を反映すること。

3 その他

以上の提言に加え、最適ルート帯を選定した後の事業実施に関して、以下のことを要望します。

地域住民の大多数からの要望である「本渡道路(仮称)の早期完成」に取り組むこと。

設計段階においては、天草地域の重要な資源である環境及び景観等に配慮すること。

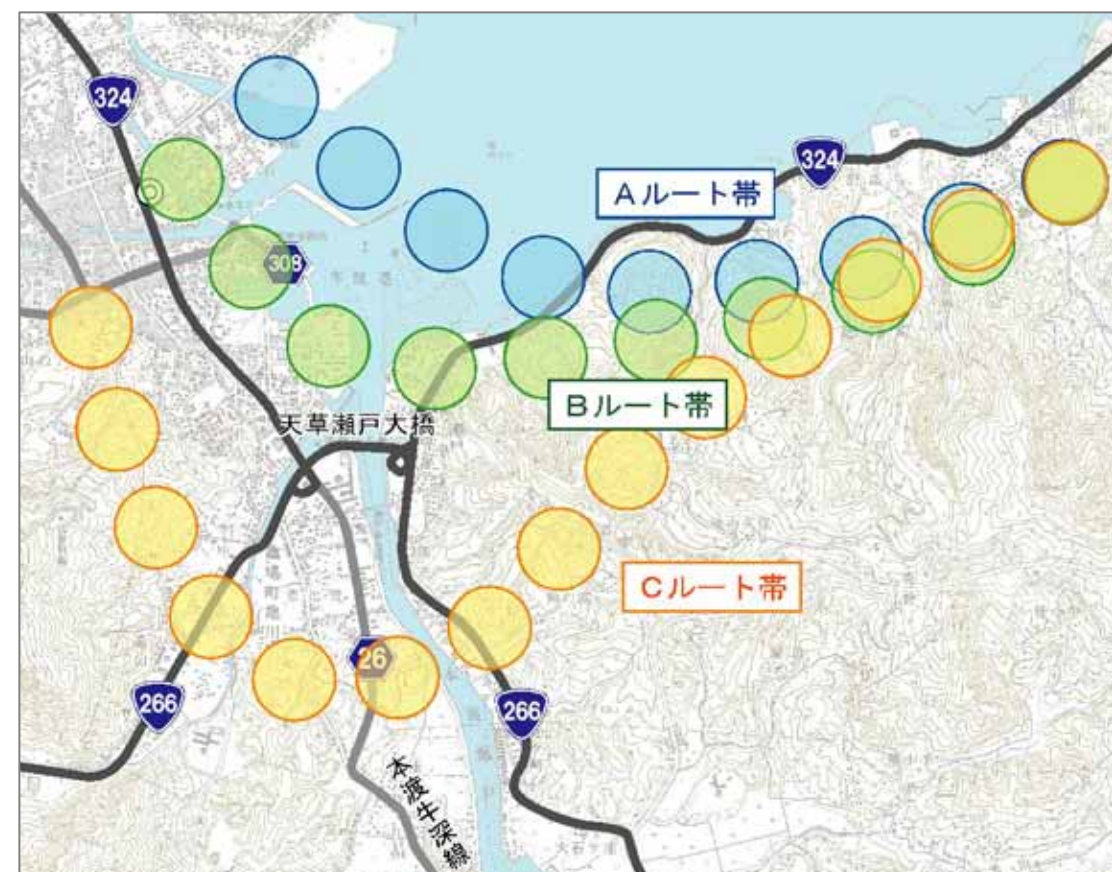


図 候補ルート帯